

1. 単元名

「他人事じゃない差別のこと ～多様な人が住みやすい社会を作るために～」

2. 単元の目標

○差別の定義を理解し、現在世界で起きている差別や身の回りの差別を認識することができる。

(知識・技能)

○集めた情報を聞き手がわかりやすいように工夫してまとめ、適切な声の大きさと話す速さで発表することができる。また、発表を聞いての感想や意見を伝え合うことができる。

(思考・判断・表現)

○様々な種類の差別に対して自分の意見を持ち、差別を解消するために自分に何ができるのかを意欲的に考えることができる。

(主体的に学習に取り組む態度)

3. 単元について

○教材観

実際に起きている様々な種類の差別が教材である。生徒たちがこれまでに聞いたこともないものもあれば、体験したものもあるだろう。それらの比較を通して、偏見や感情といったほとんどの差別に共通する要因に気づくことにより、自分たちが出会ったことのない種類の差別に対してもそれを認識し、批判的に評価できるようになると考える。

○指導観

差別は、身近な人が差別をしているために、それを当たり前のこととしてとらえ、無意識のうちに差別をしてしまっている生徒が少なくない。どのような言動が差別にあたり、それがなぜよくないのかを知ることによって、自分や身の回りの人たちの言動を批判的に評価できるようになると考える。実際に起きている様々な種類の差別について知ることを通して、差別をそれとして認識できる目を身につけさせたい。さらに、差別を認識し、評価するだけにとどまらず、状況を改善する方法を考え、実行できる力を育みたい。そのために、差別をする心理（理由）に注目させ、そこから逆説的に解決策を導き出させる。

4. ESD の視点

本単元ではSDGsの一つである「不平等の削減」に注目した。差別は不平等が生まれる大きな要因の一つである。差別はその種類によって生じる原因が異なるが、それらは理性によって回避できる。集団の中で無意識に引き継がれがちな差別を意識化し、客観的に評価する活動を通して、生徒の不平等を削減しようとする姿勢を育てられると考える。

5. 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
①差別の定義を理解し、様々な種類の差別があることを理解している。	①聞き手にとって分かりやすいように、工夫してまとめ、発表している。 ②発表者の話し方と内容に関心を持って聞き、感想や意見を述べ合っている。	①様々な種類の差別に対して関心を持ち、その解消のために自分に何ができるかを意欲的に考えている。

6. 単元の指導計画（全7時間）

次	時	学習内容	指導上の留意点と評価（▽）
1	①	<p>○学習の見通しをもつ。</p> <p>○英語の教科書 NEW CROWN 3 Lesson6 「I Have a Dream」の内容を復習し、現在アメリカで起きている白人至上主義運動について教師の紹介を聞く。</p> <p>○白人至上主義に対する意見を話し合った後、自分の考えをまとめる。</p>	<p>○イメージしやすくするために動画や写真を用いる。</p> <p>○発表のお手本となるように、声の大きさや話すスピードに気を付ける。</p> <p style="text-align: right;">▽ウー1</p>
2	②	<p>○前回の内容を復習した後、差別の定義「特定の個人や集団に対して正当な理由もなく生活全般にかかわる不利益を強制する行為（ブリタニカ国際百科事典）」を確認し、日本にある差別について意見を出し合う。</p> <p>（人種差別・男女差別・年齢差別・被災者差別・ジェンダーマイノリティー差別・障害者差別・貧困者差別・前科者差別・宗教差別・部落差別など）</p> <p>○同じ差別について興味がある生徒同士でグループを作り（6班前後）、ワークシート「身の回りの差別について調べよう」をもとにその差別に関する歴史や実態などについて詳しく調べる。</p>	<p style="text-align: right;">▽アー1</p> <p>○多様な意見が出なかった場合、教師が提示する。</p> <p>○それぞれの差別について、できるだけ生徒の生活に近い実例を挙げて、興味を持たせる。</p>
	③	<p>○調べた内容をもとに、班ごとに自分の感想と調べた差別に関する状況の改善案を話し合う。</p> <p>○話し合いの中で出てきた疑問についてさらに調べる。</p>	<p>○各グループの話し合いを見て回り、アドバイスをする。</p> <p style="text-align: right;">▽ウー1</p>
3	④	<p>○プレゼンテーションのポイントを知る。</p> <p>○調べた内容を自由な形式（パワーポイントスライドや紙芝居、劇、板書など）でまとめ、プレゼンテーションするための準備をする。</p>	<p>○例の提示と説明を兼ねて、教師が「良いプレゼンテーションのポイントについて説明するプレゼンテーション」を行う。</p> <p style="text-align: right;">▽イー1</p>
	⑤	<p>○準備の続きを行う。</p>	
4	⑥	<p>○各班5分程度で発表をする。</p> <p>○発表を聞いての感想を感想用紙に記入する。</p>	<p>○声の大きさや話す速さに気を付けさせる。</p> <p style="text-align: right;">▽イー1 ▽イー2</p>
5	⑦	<p>○各班の発表内容を振り返った後、それぞれの差別に共通することを話し合う。</p> <p>○差別する人、された人が行うであろう行動と、それが自分たちの生活に与える影響を考える。</p> <p>○改めて今後どのようなことに気を付けて生活していくかを感想用紙に記入する。</p>	<p>○まずは何でもよいので思いついたことを挙げていくよう声掛けをする。</p> <p style="text-align: right;">▽ウー1</p>

